

入谷・鹿浜地区における実証運行について

1 対象地区内の調査経過

(1) 地元ヒアリング

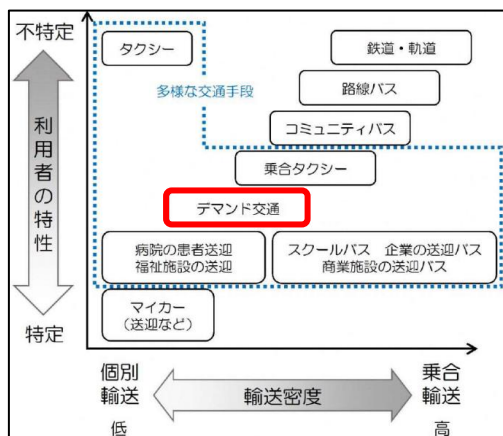
令和3年度より、入谷地区及び鹿浜地区の町会・自治会連絡協議会や町会役員会にて、ヒアリングを進めてきました。その結果、不便を感じている方と、いない方で差が見られました。その傾向は以下のとおりとなっています。

	不便を感じている方	不便を感じていない方
意見	ア 病院、スーパー、駅から概ね1km以上離れた地域にお住まいの方 イ 近隣にバス路線があるものの、便数が少ない、または最寄りのバス停まで距離がある地域にお住まいの方 ウ 目的地まで行くためにバスの乗換えが必要な方 エ 駅やバス停まで徒歩で移動するのが困難な方	ア 自家用車を所有している方 (目的地に応じて、自家用車・自転車・公共交通を使い分けている) イ 日暮里・舎人ライナーの駅から1km以内の地域にお住まいの方 ウ 竹の塚、西新井、川口、王子、赤羽方面への便数の多いバス路線沿いにお住まいの方

ア 地域特性による交通手段の方向性

傾向や地域からの意見等を踏まえると、以下の理由により、定時定路線型より
デマンド型の交通手段が地域の需要に合っていると考えられます。

- (ア) 駅やバス停、近隣のスーパー、病院など目的地が広域に渡って点在しており定時定路線型では路線長が長く、定時制や採算性が劣る可能性が高いこと。
- (イ) 交通に対する不便感が住んでいるエリアで大きく異なること。
- (ウ) 自家用車を所有しているため、公共交通の利用頻度自体が少ない方も多くいること。
- (エ) 高齢者からは駅やバス停まで遠いという意見が多いこと。



出典：国土交通省 HP より

(2) アンケート調査結果

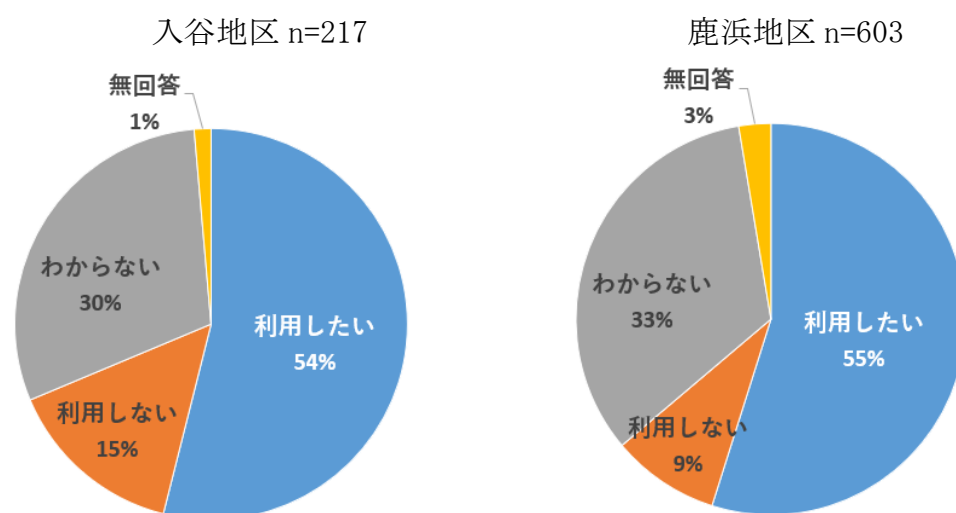
令和4年度において、地域内の新たな交通手段の需要を把握するため、デマンド交通についての事例を提示しつつ、紙媒体及びインターネット併用型により「公共交通の利用等に関するアンケート調査」を実施しました。

ア 交通需要調査の実施結果について

(ア) 回答数

	紙回答	Web 回答	計	回答率 (配布数)
入谷地区	143	74	217	21.7% (1,000)
鹿浜地区	420	183	603	20.1% (3,000)
住所不明	3	0	3	—
計	566	257	823	20.5% (4,000)

(イ) 新たな交通手段 (デマンドタクシー) の利用意向



(ウ) 利用意向に関する分析 **【別紙1】**

以上の結果から、地区別や年代別等でみても過半数以上が、デマンドタクシーの利用意向を示す結果となりました。また、今は困っていないが免許返納したら利用するかもしれない等の理由により、「わからない」という回答も3割と多いこともわかりました。

ただし、本地区には日暮里・舎人ライナーや路線バスが運行しているため、それら既存公共交通を補完する交通手段として、運行区域や乗降場等を制限し、次のとおり実証運行を開始する予定です。

2 実証運行の概要

(1) 目的

交通不便度の高い入谷・鹿浜地区を対象にデマンドタクシーの実証運行を行い、その利用状況や既存の公共交通に与える影響等を調査し、足立区におけるデマンドタクシー導入の有効性や課題等を検証します。

(2) 実証運行の概要【別紙2】

当該地区には、路線バスや日暮里舎人ライナーも運行しているため、それらに著しく影響が出ないように乗車料金や運行時間等を設定します。

(3) 想定の利用者数

他自治体の実証実験では、1か月あたり地域人口の約4.0%の利用者数となったことから、それを参考に入谷・鹿浜地区の人口（約43,000人）で算出し、1,720人/月を想定の利用者数とします。

(4) 共通乗降場候補について【別紙3】

令和4年度に実施した「公共交通の利用等に関するアンケート調査」結果をもとに、地域の方が日常利用する施設等を対象とした25か所を候補地とします。

4 その他

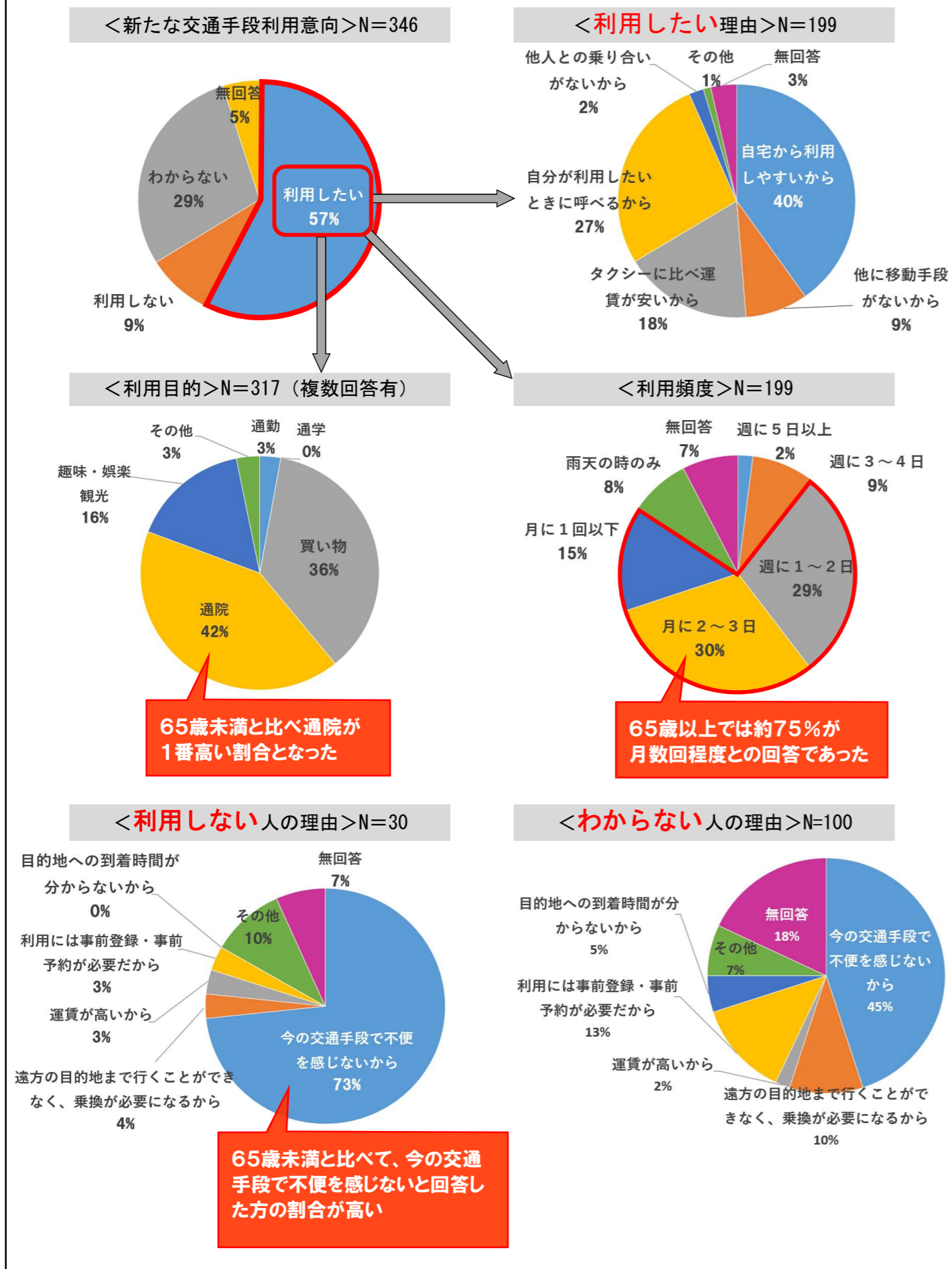
(1) 本実証運行に対する道路運送法の扱いについて

本実証運行は道路運送法の事業許可を得ているタクシー事業者との協力により行うことや、不特定の人と乗合をしない形式で実施する。そのため、新たに同法の事業許可は要しないことを確認しています。

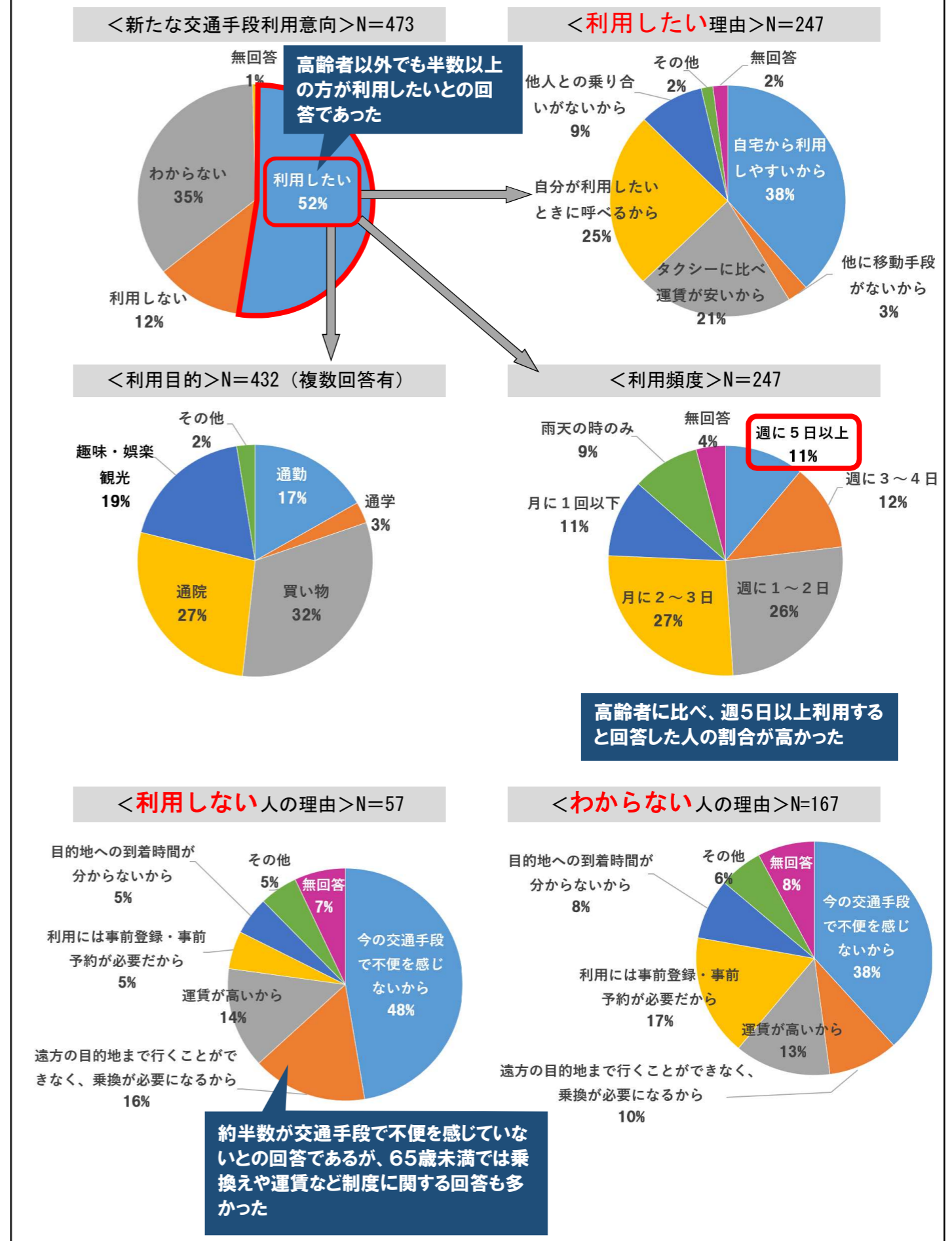
(2) 今後の予定について

令和5年12月8日	地域公共交通会議
令和6年1月	参画事業者募集開始
令和6年春頃	利用登録受付開始
令和6年6月～	実証運行開始（6カ月間）

① 65歳以上の回答分析

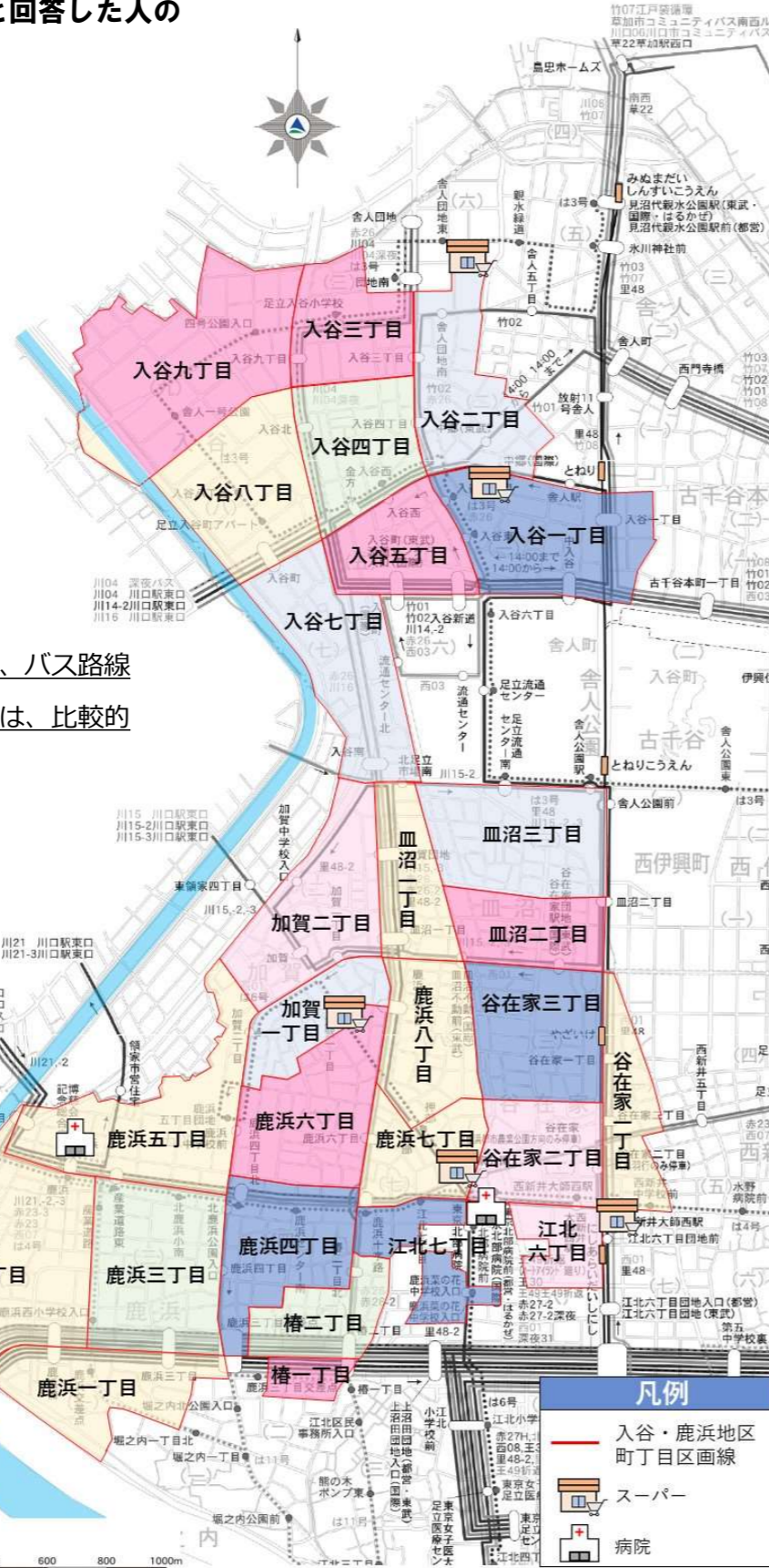
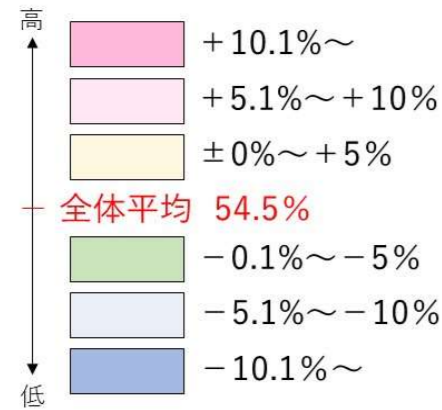


② 65歳未満の回答分析



③新たな交通手段の町丁目別利用意向分布

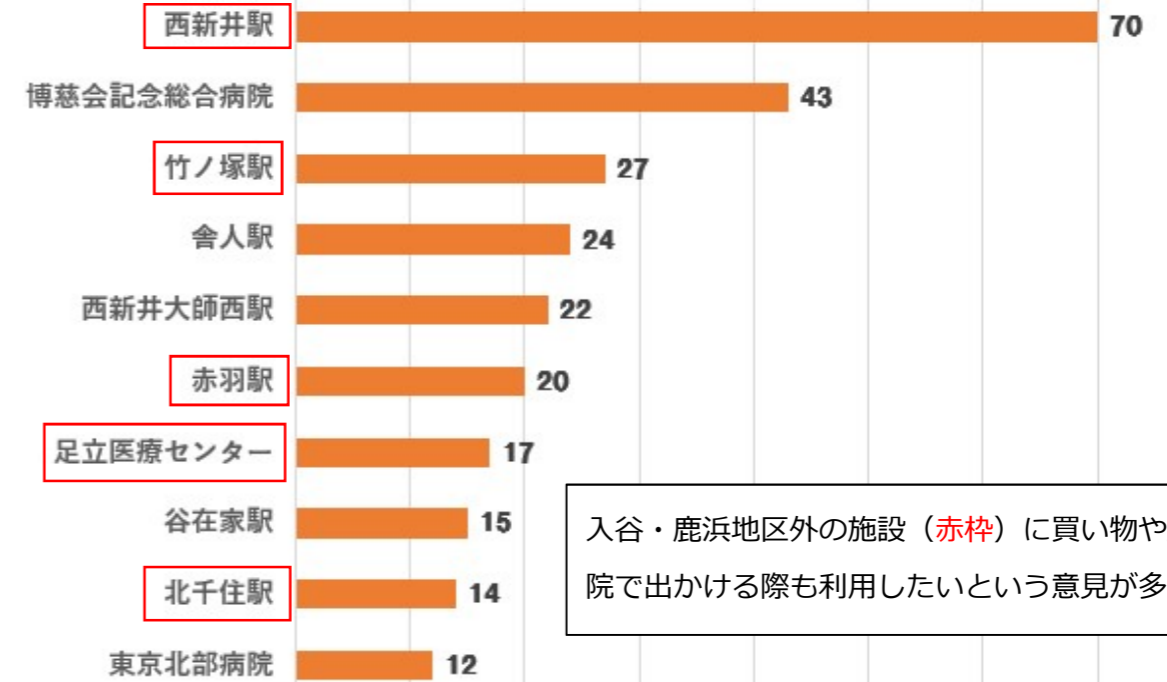
新たな交通手段を利用したいと回答した人の町丁目別意向分布
(全体平均54.5%からの高低)



・日暮里・舎人ライナーの駅付近や、バス路線が多方面に運行しているエリアでは、比較的需要は低い傾向が見られる

④新たな交通手段を利用して行きたい目的地

N=380 上位10位



入谷・鹿浜地区外の施設(赤枠)に買い物や通院で出かける際も利用したいという意見が多い

⑤主な自由意見

- ・高齢の方がメインで利用するような雰囲気ではなく、どの世代でも利用しやすいものだが良い。
- ・この事業が限られた方たちのためだけにならないよう税金を使っていたきたいと思えます。税金をどのくらい使うのかを明確にしていきたい。
- ・今は不要と感じるが、高齢になった時に新たな交通手段があれば、免許返納したいと思う。
- ・タクシーアプリのようなアプリで予約ができると便利
- ・スマホが使えない人のことも考えて導入してほしい。
- ・家族で乗車する場合は、運賃を安くしてほしい。
- ・タクシースタイルなら運賃は、一台当たりとしてほしい。
- ・高齢者の自動車事故を防ぐために、ぜひ新たな交通手段を導入していただきたいです。
- ・私自身の父や義母も病院に行く事が大変な為、新しい交通手段の動きはとても助かります。
- ・小さい子が2人いるため、雨の日や2人を連れての買い物ができずにいました。1日も早く便利になる日を心待ちにしています。
- ・子どもたちの通勤も雨の日は車で送り迎えしてるので、是非ご検討お願いします。
- ・朝夕、学生の通学利用の事を考えて欲しい(通勤も含む)。
- ・乗り換えが必要な設定では、不便な乗り物でしかないと思う。
- ・もう住民は自転車や車など、それまでの交通手段を確立していると思うので、特に需要は感じないです。
- ・オンデマンドはタクシーの様で、気が引けて使いにくい。ワゴン型の乗り合いで構いません。

1 実証実験期間(予定)

令和6年6月17日(月)～令和6年12月13日(金)

2 運行事業者

実証実験に参画を希望したタクシー事業者
(入谷・鹿浜周辺に営業所等がある事業者に限る)

地域の事業者の協力を得て実施

3 事業者補助形式

運賃差額補助(運賃差額+事務手数料※を区が事業者へ支払う)

※ 運賃メーター表示額×3%(区の福祉タクシーと同様の率)

中学生以下は利用者登録不要

4 利用対象者

足立区に住民登録があり、入谷一丁目～入谷九丁目、鹿浜地区町会・自治会連絡協議会管内にお住まいで、事前に利用者登録を行った方

※ 中学生以下は保護者同伴でのみ乗車可

別紙3参照

5 運行区域

入谷一丁目～入谷九丁目、鹿浜地区町会・自治会連絡協議会管内の
自宅と共通乗降場間(舎人区民事務所など一部施設を除く)

6 利用可能時間

8:00～17:00 日曜・祝日は除く

※ 周辺の公共交通への影響(朝ラッシュを外す)、医療機関や公共施設の営業時間を考慮

※ 近隣の医療機関は、8:30もしくは9:00から受付・診療開始が多い

7 利用回数の制限

利用者1人につき、月あたりの利用回数の上限を8回とする

※ 他自治体では特定の方が自家用車のように高頻度で利用する事例が発生し、地域から税の使い方として公平ではないとの意見が挙げられ、月あたりの利用回数に制限を設けている。

8 事前利用者登録

(1) 対面での受付(即日交付)

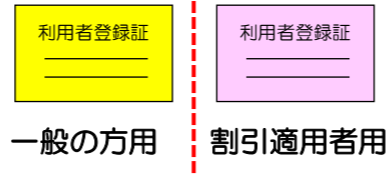
- ア 令和6年5月頃に入谷・鹿浜地区の区施設で臨時利用者登録会を開催し受付
- イ 区役所交通対策課窓口で受付(随時)

(2) オンラインでの受付(後日郵送で交付)

- ア 足立区オンライン申請システムで受付(随時)

(3) 利用者登録証の交付

交通弱者の方への割引制度を設ける(詳細は10参照)ことから、タクシー乗務員が判別しやすいよう2色の利用者登録証を交付する。(利用者登録証の首下げ用のケースも区から支給)



9 利用方法

(1) 利用の流れ

①利用の直前に電話で予約(概ね30分前まで)

②利用者登録証を首から下げて乗車場で待機

③乗車時に利用者登録証を提示



人通りが多い場所等で乗務員が利用者かどうかを判断しやすいように

※ 要望の多かったアプリでの配車予約は、タクシーアプリによって個々のタクシー事業者が指定できるもの、無線グループでしか指定できないものなど予約方法が異なるため、運行事業者が決まり次第、利用の可否を判断する。

(2) 支払い方法

現金のみ(到着後、車内で支払い)

※ キャッシュレス決済の場合、グループ会社全体での出納扱いとなり、個別に月ごとの精算が困難となる事業者もいるため、現金のみとする。

10 利用料金

(1) 一般の利用料金

通常運賃+迎車料金 (メーターの額)	一般利用料金 (1回あたり)
2,000円未満	500円
2,000円以上	1,000円

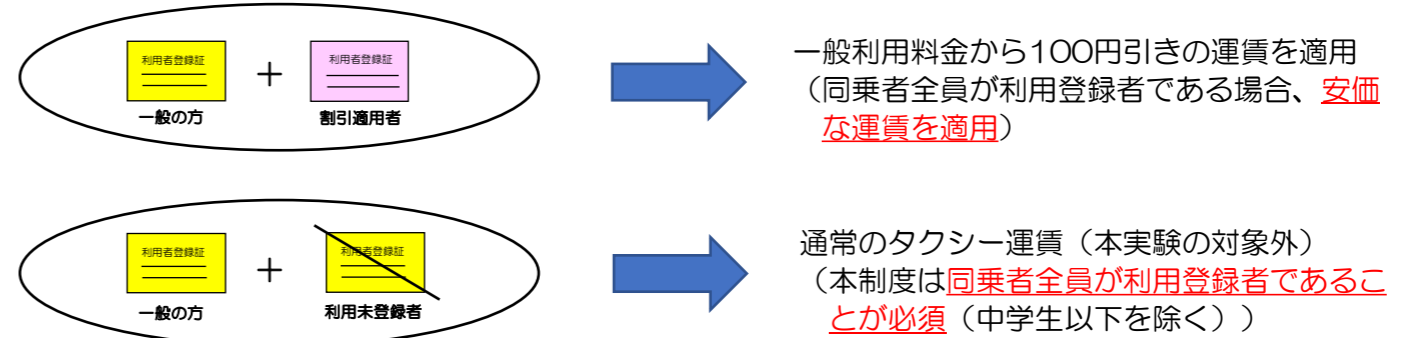
1人単位ではなく、1台1回あたりの料金(家族や知人との乗合で一人あたりは割安に)

【概ねの通常料金(迎車料込)】
入谷二丁目～博慈会記念病院
約4.5km 片道約2,300円
鹿浜二丁目～西新井大師西駅
約2.5km 片道約1,500円

(2) 交通弱者の方への割引

ア 70歳以上の方 イ 妊娠中の方 ウ 要介護・要支援の認定を受けている方 エ 身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方 オ 難病の受給者の交付を受けている方	一般利用料金(上表)から 100円引き
---	------------------------

(3) 家族・知人との乗合する場合のルール



入谷・鹿浜地区 共通乗降場候補位置図

【交通結節点】

- ① 舎人駅
- ② 舎人公園駅
- ③ 谷在家駅
- ④ 西新井大師西駅
- ⑤ 入谷三丁目バス停
- ⑥ 入谷町バス停
- ⑦ 椿二丁目バス停

【医療施設】

- ⑧ 博慈会記念総合病院
- ⑨ 東京北部病院
- ⑩ 並木クリニック

【公園】

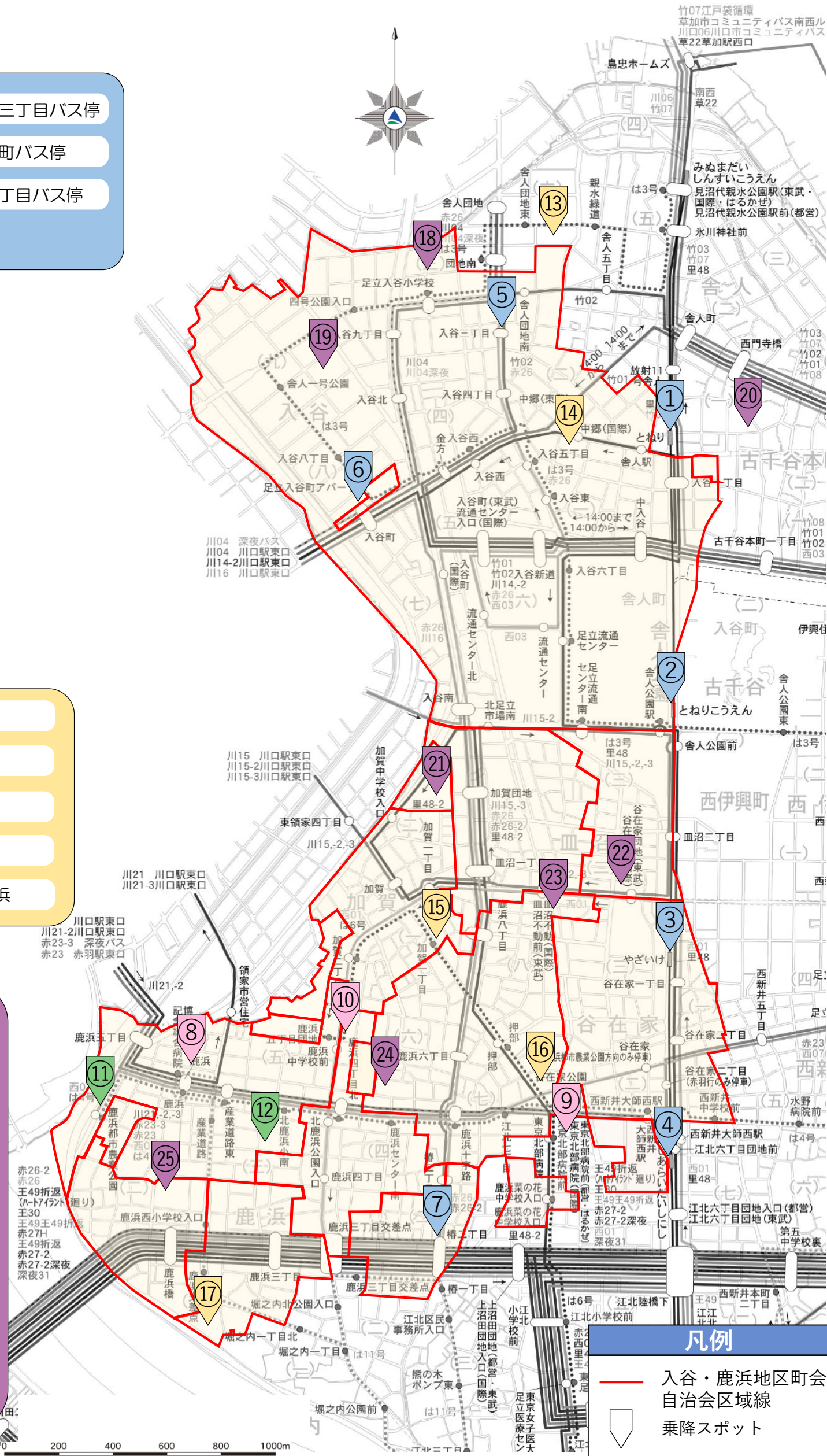
- ⑪ 都市農業公園
- ⑫ 北鹿浜公園

【商業施設】

- ⑬ コモディイダ舎人店
- ⑭ マルエツ足立入谷店
- ⑮ 西友加賀鹿浜店
- ⑯ コモディイダ鹿浜店
- ⑰ ロイヤルホームセンター足立鹿浜

【公共施設】

- ⑱ 入谷住区センター
- ⑲ 地域包括支援センター入谷
- ⑳ 舎人区民事務所・舎人センター
- ㉑ 加賀住区センター
- ㉒ 地域包括支援センター鹿浜
- ㉓ 足立福祉事務所西部福祉課・押皿谷住区センター
- ㉔ 鹿浜区民事務所・鹿浜センター
- ㉕ 鹿浜いきいき館



凡例

- 入谷・鹿浜地区町会自治会区域線
- ◁ 乗降スポット